

平成20年度

児童用

「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査)

小学校 第3学年 社会

- 先生のはじめの合図で始めてください。
- 問題用紙は、8枚^{もんだい}あります。
- 答えは、問題用紙の「かいとうらん」に書いてください。

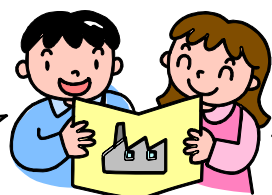
学校名	
-----	--

年	組	番
名前		

熊本県教育委員会

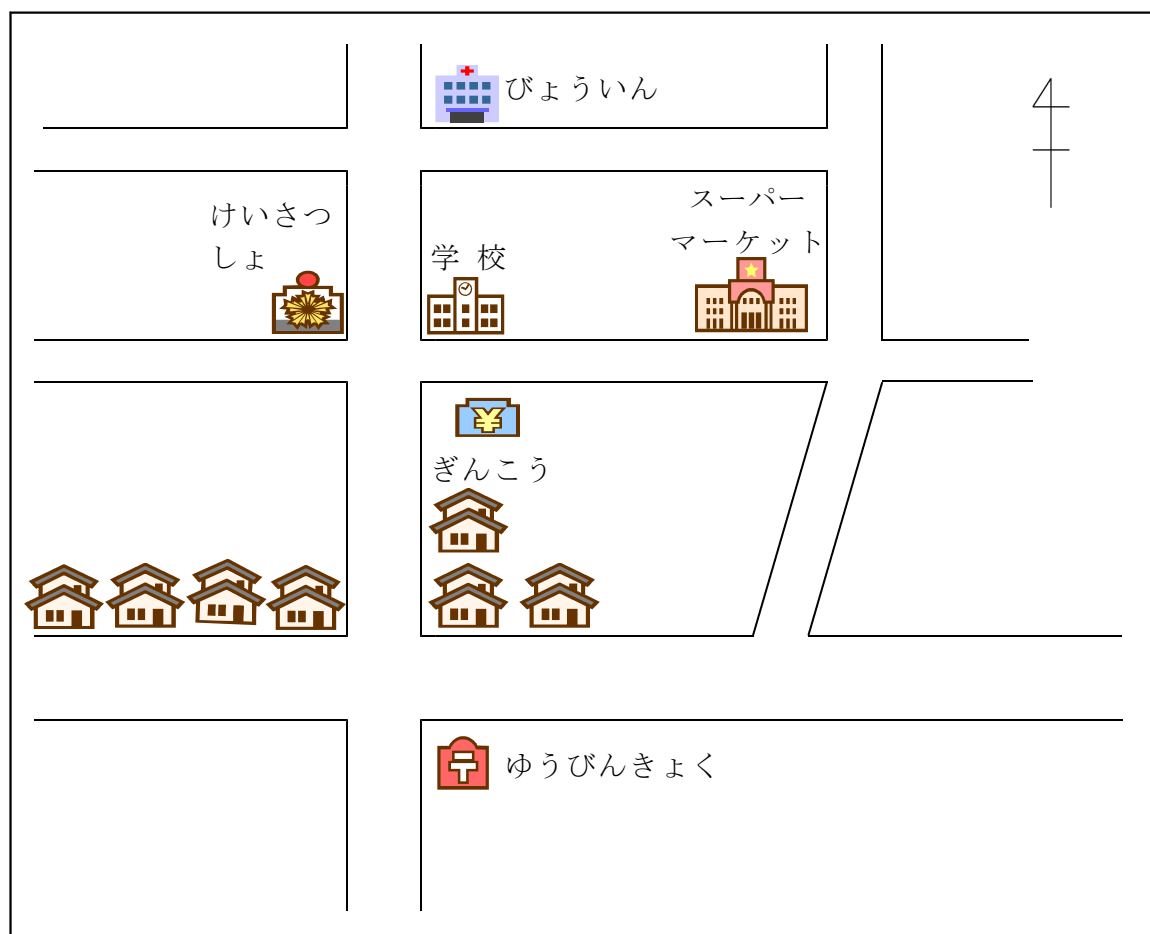
- 1 なつこさんとひろしさんは、学校のまわりのたんけんに行く前に学校のおくじょうからうつした写真を見ました。

工場はあっちの方に見えるね。お寺は学校のこっちがわだよ。



あっちとか、こっちじゃよくわからないね。

そして、次のような絵地図をつくりました。



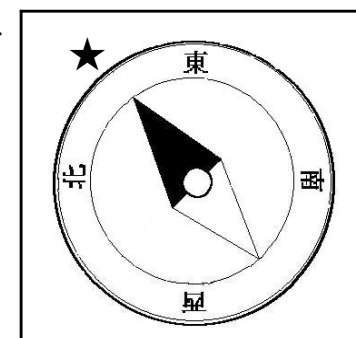
- (1) 右上の【図1】のような道具を使って東西南北の方位を表すことにしました。この道具の名前は何ですか。□のなかに書きましょう。

□ ①

- (2) 「はり」が、【図1】のように止まりました。【図1】

正しい方位をあらわすには、この道具のどの方位を★じるしにあわせるとよいでしょう。あてはまる方位を□のなかに書きましょう。

□ ②

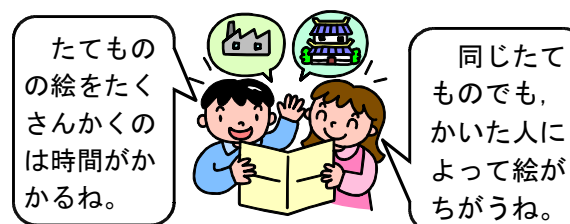


- (3) たんけんをしながら、どのたてものがどちらに見えるかをたしかめました。左の絵地図を見ながら、東西南北からあてはまる方位をえらんで、□のなかに書きましょう。

ア 学校から見ると、スーパーマーケットは□のほうに見えるよ。 ③

イ びょういんから見ると、ゆうびんきょくは□のほうに見えるね。 ④

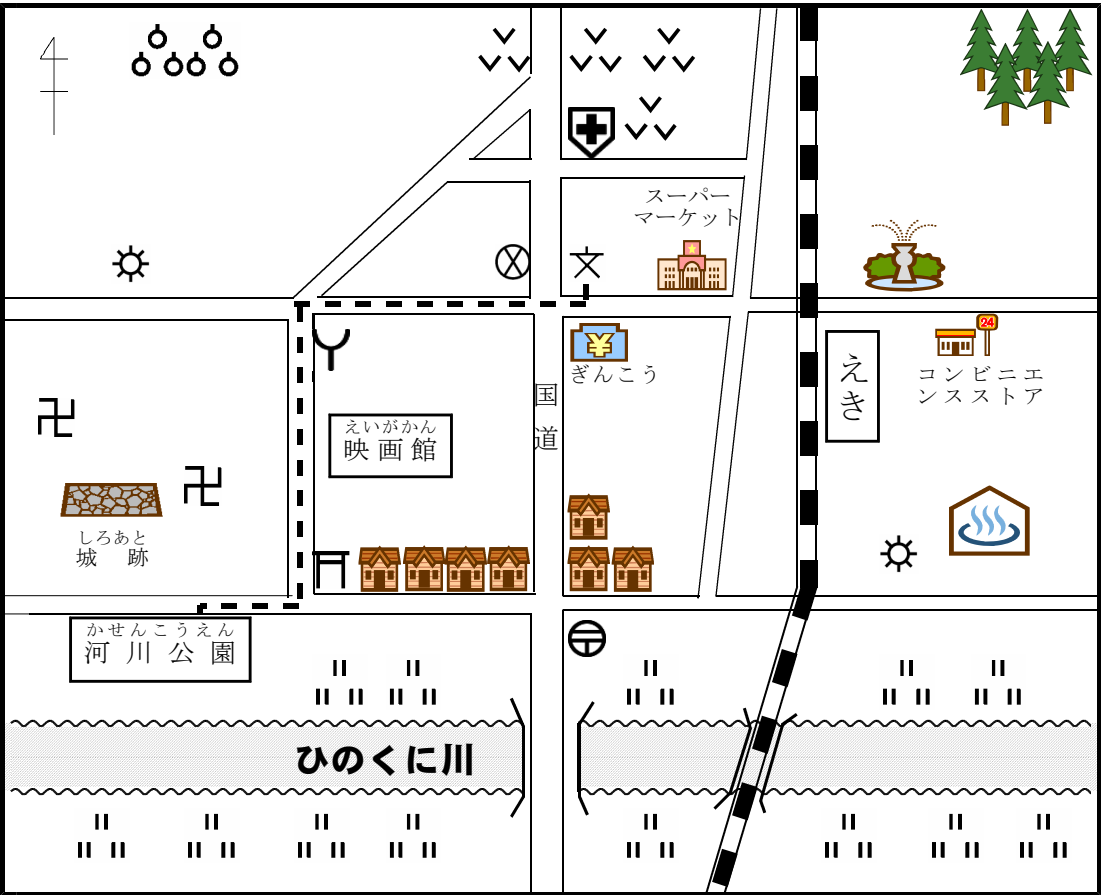
- (4) なつこさんたちは、この絵地図をもっとわかりやすくする方ほうを話し合いました。



どうしたらわかりやすい絵地図になると思いますか。あなたの考えを□のなかに書きましょう。 ⑤

□

② なつこさんたちは、まちたんけんで学習したことをもとに、まちの絵地図をつくりました。



- (1) 絵地図を見て のなかにことばを入れましょう。
- ア 学校を出て国道を北へすすむとびょういんがあります。そのまわりには が広がっています。⑥
- イ 東から西へ流れるひのくに川のりょうがわに が広がっています。⑦
- ウ ^{しろあと}城跡のまわりには があります。⑧
- エ 学校のすぐ西がわには があります。⑨

(2) なつこさんは、クラスのみんたと学校から河川公園^{かせんこうえん}まで遠足にいくことになりました。左の絵地図を使って **-----** のコースについて、道じゅんをことばでせつめいしたいと思います。

ア 学校から河川公園までの道じゅんについて下の文の（ ）のなかに方位やたてものの名前を書きましょう。

学校を出て（ ）へ進むとしょうぼうしょがあります。⑩
 その角を南^{かど}へ進むと（ ）があります。⑪
 そこを西へ進むと河川公園につきます。

イ 河川公園から学校まで、同じコースを帰ります。帰り道について、下の のなかに、ことばでせつめいしましょう。⑫

河川公園を出て

(3) なつこさんたちは、できあがった絵地図をもっと使うために、絵地図に「校区で見つけた生き物」をつけくわえて「生き物マップ」にしました。あなたなら何マップをつくりたいですか。つけくわえるものについても、くわしく書きましょう。⑬

何マップにしますか。

何をつけくわえますか。

③ ④ ⑤ は、先生の指示^{しじ}にしたがって答えましょう。

③ あきらは、たくさんの人がスーパーマーケットに買い物に行くわけを調べるため、見学に行こうと考えました。



(1) あきらさんは、見学に行く前に、どんな見学の計画やもちもののじゅんびをしたのでしょうか。あなたが行ったお店の見学を思い出して のなかに入力しましょう。 ⑭

計画	もちもの
----	------

(2) 見学に行くと、いろいろなぎもんがでてきました。そのぎもん
にお店の人はていねいに答えてくださいました。ぎもん①、②と
お店の人のこたえ（ア）～（エ）を線でむすびましょう。

こたえ(ア) こたえ(イ) こたえ(ウ) こたえ(エ)

さいきは、
どこでだれが
作ったかや安全
に気をつけて買
うお客さんがふ
えたからです。

チラシを見て
安くなったしな
ものを買いに来
る人がいます。

売り場をまわって、
たりなくなったしなも
のをたして、しな切れ
をふせいでいます。

しげんの
むだづかい
をなくすこ
とも力を
入れています。

(3) あきらさんは、家の人がどこの店で、どのようなものを買ったかをしらべるために、下の表にそれぞれの店で買ったものに●のしるしをつけました。

店 買ったもの	9月4日(木) コンビニエンスストア	9月6日(土) スーパー マーケット	9月7日(日) デパート	9月9日(火) コンビニエンスストア
お米		●		
肉		●		
魚		●		
やさい		●		
くだもの			●	
おかし	●	●	●	
文ぼう具			●	●
ざっし	●			
洋服			●	

表からわかることには○を，そうでないものには×を（ ）のなかに書きましょう。

- () いろいろなものを一番買っている店はデパートです。 ⑰
- () 店はちがっても同じものを買っています。 ⑱
- () スーパーマーケットでは、たくさんのしゅるいの食りょうひんを買っています。 ⑲

(4) デパートやスーパーマーケットのなかには、車いすで入れるトイレや赤ちゃんのおせわができるへやを用意しているところもあります。お店の人はどうしてこのようなものを作っていると思いますか。あなたの考えを のなかに書きましょう。

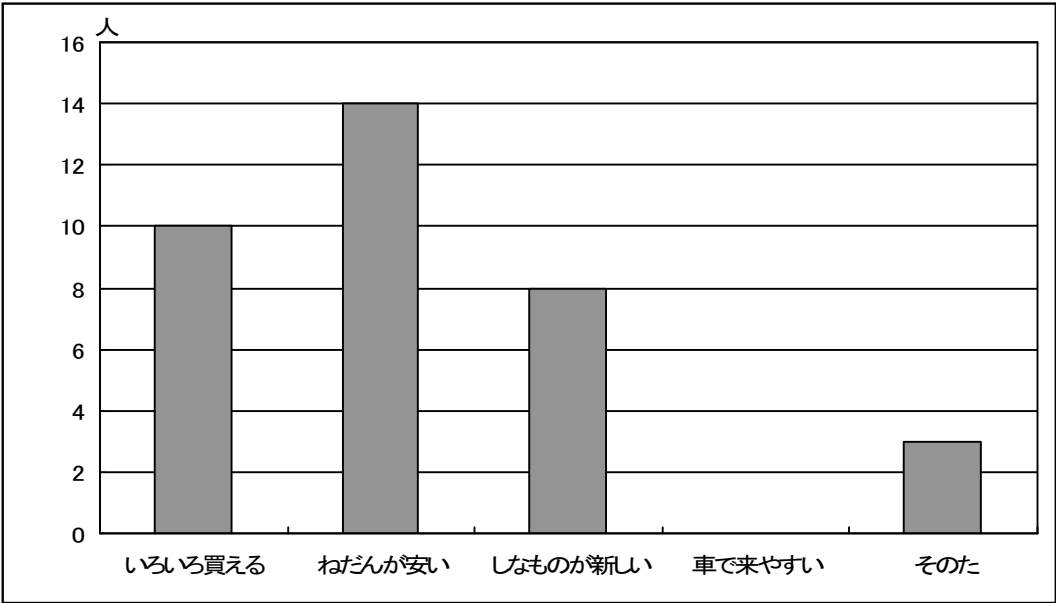
--

(5) あきらさんは、スーパーマーケットに買いものに来るわけをお客さんにインタビューして、しりょう㉔、㉕のようにまとめました。しりょう㉕は、どこからどんなしなものが送られてくるかについてまとめたものです。

㉔ 【スーパーマーケットに買いものに来るわけ】 単位は人

お店に来るわけ	いろいろ買える	ねだんが安い	しなものが新しい	車で来やすい	その他
人数	10	14		6	3

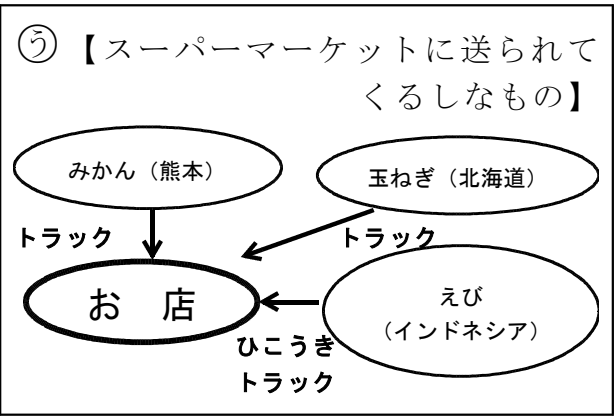
㉕ 【スーパーマーケットに買いものに来るわけ】



ア 上のしりょう㉔と㉕を見て、㉔の表の のなかに数字を書きましょう。 ㉑


イ 上のしりょう㉔を見て、㉕のグラフをかんせいさせましょう。
(ちよくせつ 直接, グラフの中にかきこみましょう。) ㉒

ウ しりょう㉕と㉖からわかったことを次の①～③のようにまとめました。
①～③の _____ が正しいときは○を、まちがっているときは正しいことばを、それぞれの () のなかに書きましょう。



- ① 買いものに来るわけで一番多いのは、いろいろ買える () からです。 ㉓
- ② スーパーマーケットには、熊本からだけではなく、ほかの地いきや インドネシア () からもしなものがはこばれてきます。 ㉔
- ③ 北海道でとれた玉ねぎは、ひこうき () でお店にはこばれています。 ㉕

(6) あきらさんたちは、お世話になったお店ではたらく人に、見学で わかったこと や もっと聞きたいこと を入れて、おれいの手紙を書きたいと思っています。あなたがあきらさんになったつもりで、手紙を書きましょう。

このあいだはありがとうございました。 

3 4 5 は、先生の指示にしたがって答えましょう。

4 あきらは、校区たんけんで、パンをつくる工場を見つけました。そこで、パン作りのひみつを調べるため、見学に行こうと考えました。

(1) あきは、見学に行く前に、どんな見学の計画やもちもののじゅんびをしたでしょうか。あなたが行った工場の見学を思い出して のなかに書きましょう。 ⑭

計画	もちもの
----	------

(2) 見学に行くといろいろなぎもんがでてきました。そのぎもんに工場の人はいねいに答えてくださいました。ぎもん①、②と工場の人のかたえ (ア) ~ (エ) を線でむすびましょう。

どんなしごとがあるのだろう。 ⑮

ぎもん①

たくさんのパンをどうやってつくるのだろう。 ⑯

ぎもん②

こたえ(ア)

いろいろなきかいを使うと、いちどにたくさんつくれます。

こたえ(イ)


工場のそばからはたらきに来る人が多いですよ。

こたえ(ウ)

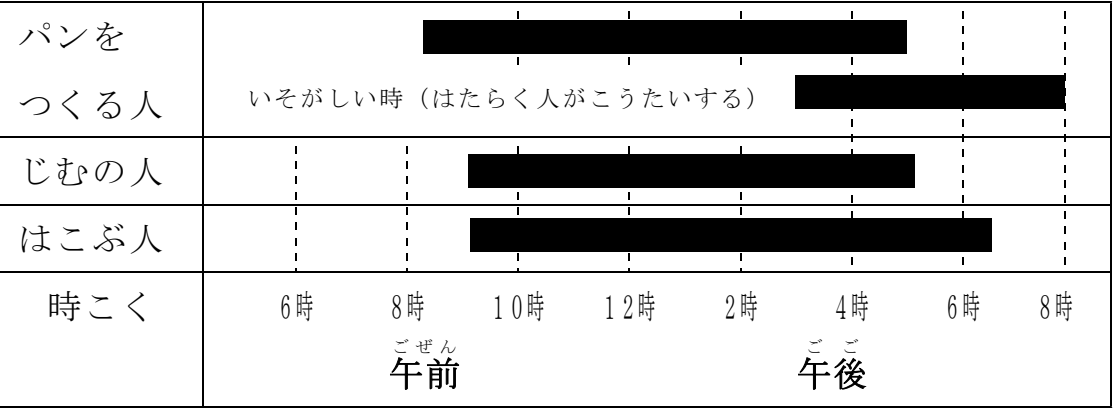
パンを作る人、けんさをする人など、やくわりをきめています。

こたえ(エ)

おいしいパンをつくるために、げんりょうや、できたパンのけんさをしています。



(3) 工場の人のはたらく時間について、次のような図にして教えてくださいました。



図からわかることには○を、そうでないものには×を () のなかに書きましょう。

- () じむの人は午後8時までにはたらいています。 ⑰
- () はたらく時間が仕事のしゅるいによってちがいます。 ⑱
- () いそがしい時は、こうたいではたらいています。 ⑲

(4) パンをつくる人たちは、みんな下の図のようにまっ白なふくそうをしていました。なぜそんなふくそうをしているのでしょうか。あなたの考えを のなかに書きましょう。 ⑳



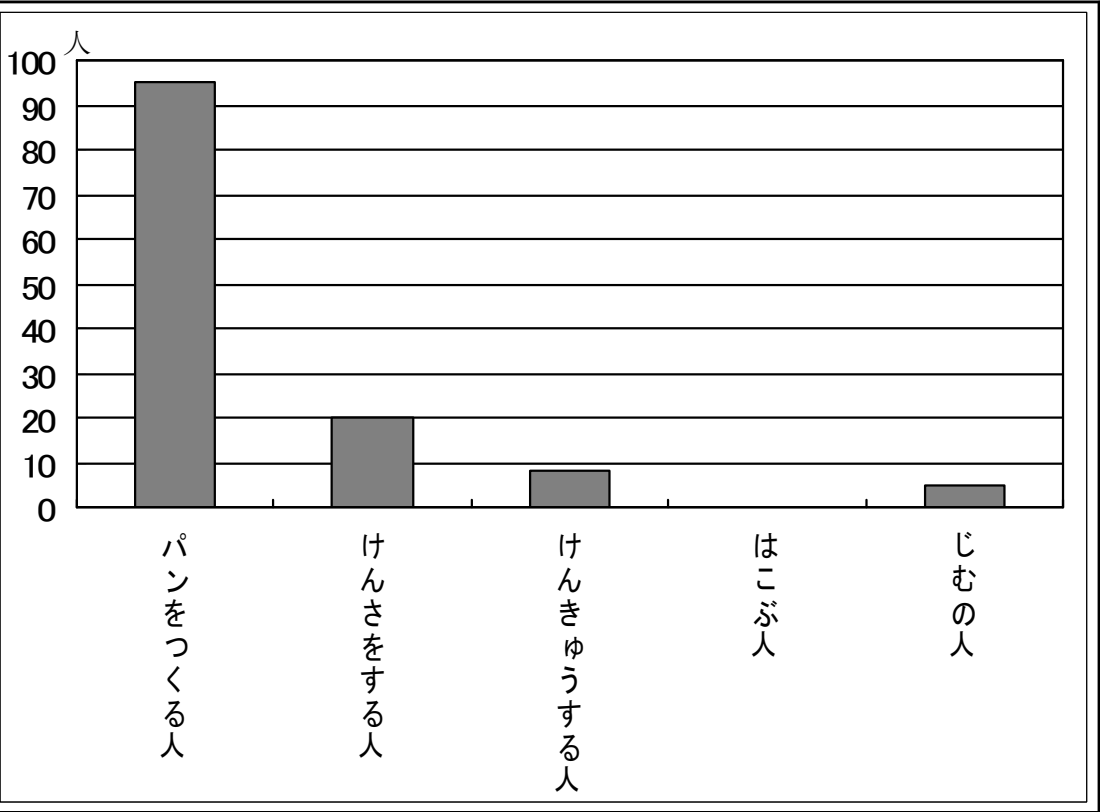


(5) あきらさんは、パン工場ではたらく人について、次の
⑥～⑩のしりを工場の人から見せていただきました。

⑥【パン工場ではたらく人の数】 単位は人

仕事	パンをつくる人	けんさを する人	けんきゅうする人	はこぶ人	じむの人
人数	95		8	30	5

⑦【パン工場ではたらく人の数】

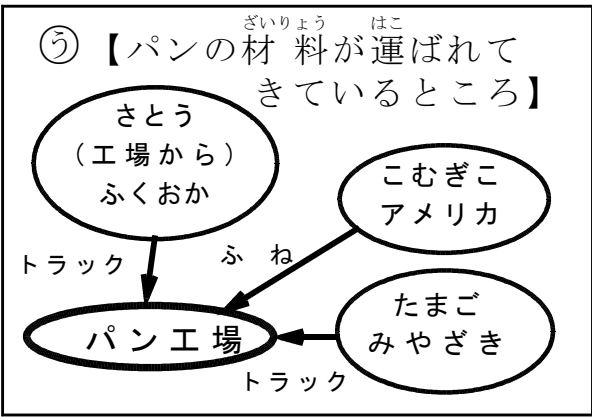


ア 上のしりょう⑥と⑦を見て、⑥の表の□のなかに数字を書きましょう。 ②①

イ 上のしりょう⑥を見て、⑦のグラフをかんせいさせましょう。
(直接、グラフの中にかきこみましょう。) ②②

ウ しりょう⑩と⑪からわかったことを次の①～③のようにまとめました。

①～③の___が正しいときは○を、まちがっているときは正しいことばを、それぞれの()のなかに書きましょう。



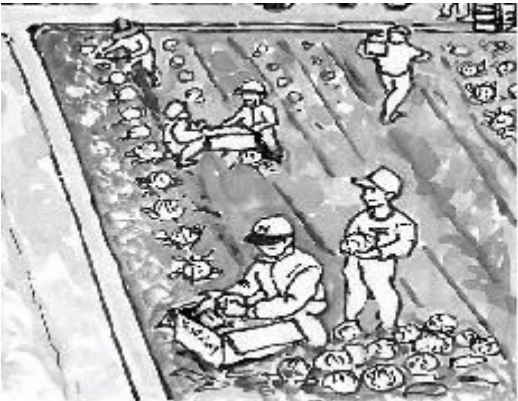
- ① パン工場ではたらく人で一番人数が多いのは、けんきゅうする人 () です。 ②③
- ② パンづくりの材料は、ふくおかからだけでなく、ほかの地いきやアメリカ () からもはこばれています。 ②④
- ③ みやざきでとれたたまごは、ひこうき () で工場にはこばれてきます。 ②⑤

(6) あきらさんたちは、お世話になった工場の人に、見学でわかったことやもっと聞きたいことを入れて、おれいの手紙を書きたいと思っています。あなたがあきらさんになったつもりで、手紙を書きましょう。

このあいだはありがとうございました。

③ ④ ⑤ は、先生の指示にしたがって答えましょう。

⑤ あきらさんは、校区たんけんで、キャベツなどのやさいが多く作られていることに気づきました。



そこで、キャベツ作りのひみつを調べるため、見学に行こうと考えました。

(1) あきらさんは、見学に行く前に、どんな見学の計画やもちものじゅんぴをしたのでしょうか。あなたが行った農家の見学を思い出して のなかにかきましょう。⑭

計画	もちもの
----	------

(2) 見学に行くと、いろいろなぎもんがでてきました。そのぎもんに農家の人はていねいに答えてくださいました。ぎもん①、②と農家の人のこたえ(ア)～(エ)を線でむすびましょう。

どうしてキャベツは虫に食べられないのですか。⑮

ぎもん①



畑でなえをそだてると思っていたのですが、どうしてビニールハウスでなえをそだてているのですか。⑯

ぎもん②

こたえ(ア)

大雨や風、虫をふせげます。たねをまく時期をずらすと、キャベツのとり入れもじゅん番にできます。

こたえ(イ)

日光がよくあたるようにしています。風通しもいいですよ。

こたえ(ウ)

のうやくをつかって、虫や病気をふせいだりしています。でも、あんぜんのためにつかう回数やりを考えています。



こたえ(エ)

おいしいキャベツをつくるために、土づくりにも力を入れています。

(3) 農家の人は、キャベツづくりのじきを次のような図にして教えてくださいました。

【キャベツづくりの1年】												
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
秋作		土作り	畑のせわ	とりいれ			うえつけ					
春作			うえつけ	たねまき	土作り	畑のせわ				とりいれ		

図からわかることには○を、そうでないものには×を () のなかにかきましょう。

- () たねまきは、冬のさむいじきにも行われています。⑰
- () 7月にまいたたねは、10月のおわりから12月にかけてとり入れられています。⑱
- () キャベツは1年間に2回のとりいれのじきがあります。⑲

(4) 農家の人の家には、トラクターなどたくさんのかいがありました。きかいをつかうことで、よいことは何ですか。あなたの考えを のなかにかきましょう。



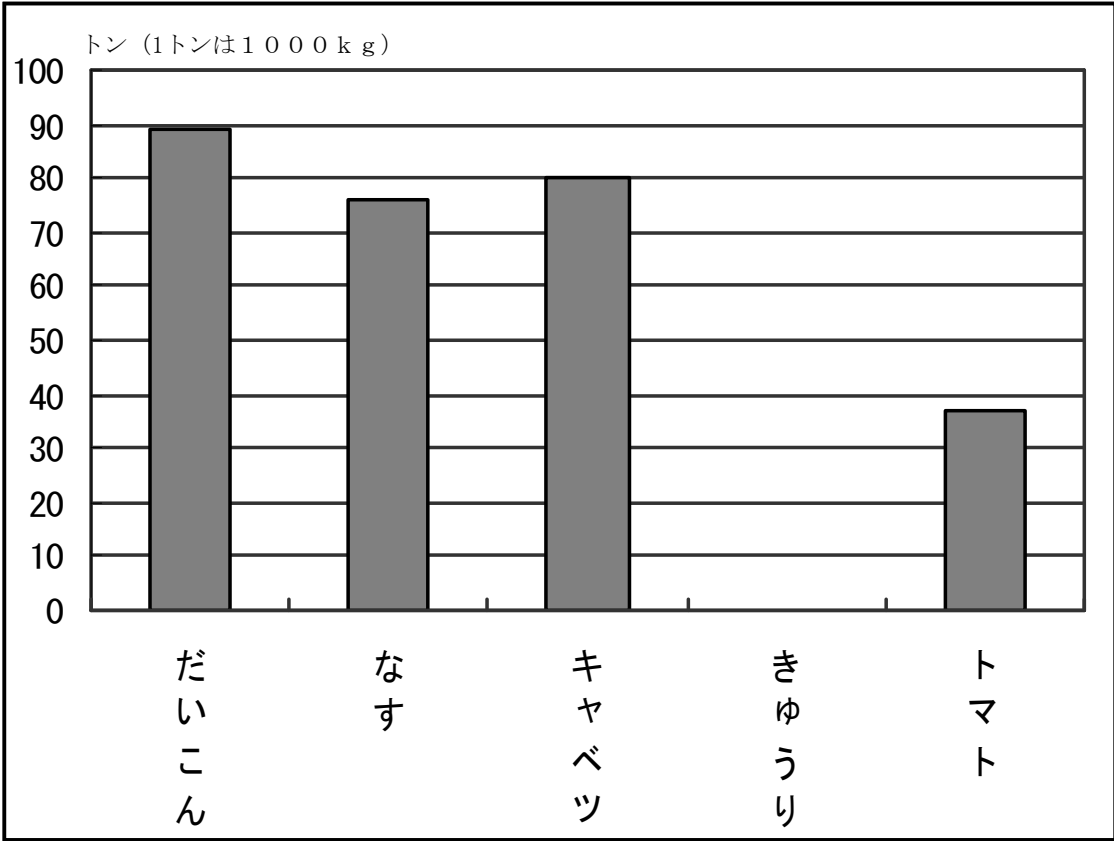
⑳

(5) あきらさんは、ひのくに町で作られているおもなやさいについて、次の㉔～㉖のしりょうを農家の人から見せてもらいました。

㉔【ひのくに町のおもなやさいのとれるりょう】単位はトン(1トンは1000kg)

やさい	だいこん	なす	キャベツ	きゅうり	トマト
とれるりょう	89	76		30	37

㉕【ひのくに町のおもなやさいのとれるりょう】



ア 上のしりょう㉔と㉕を見て、㉔の表の のなかに数字を書きましょう。

㉑

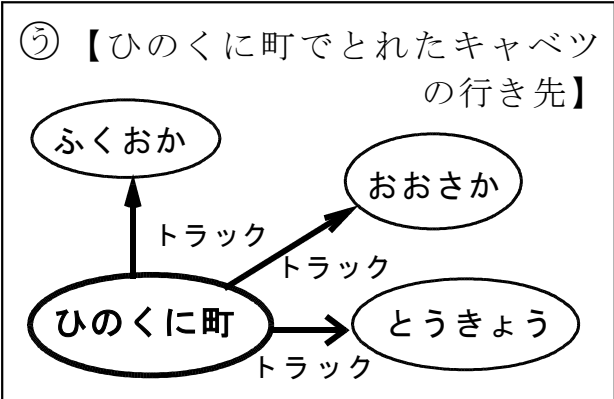
イ 上のしりょう㉔を見て、㉕のグラフをかんせいさせましょう。

(ちよくせつ 直接, グラフの中にかきこみましょう。)

㉒

ウ しりょう㉔と㉖からわかったことを次の①～③のようにまとめました。

①～③の ____ が正しいときは○を, まちがっているときは正しいことばを, それぞれの () のなかに書きましょう。



- ① ひのくに町でとれるりょうが一番多いのはキャベツ () です。 ㉓
- ② ひのくに町でとれるキャベツは, ふくおかやおおさか (), とうきょうにも, はこばれています。 ㉔
- ③ ひのくに町でとれたキャベツは, ふね () で, ふくおかにはこばれています。 ㉕

(6) あきらさんたちは、お世話になった農家の人に、見学でわかったことやもっと聞きたいことを入れて、おれいの手紙を書きたいと思っています。あなたがあきらさんになったつもりで、手紙を書きましょう。

㉖

このあいだはありがとうございました。

